


海外感染症情報

検査管理課

☎フリーダイヤル 0120-14-8734

発生地域	更新年月日	情報内容
—	2013年05月20日	新種のコロナウイルス感染症について（更新15）
東アジア	2013年05月20日	鳥インフルエンザ A (H7N9) の患者が発生しています（更新26）★
中南米	2013年05月16日	パラグアイでデング熱が流行しています（更新1）
ヨーロッパ	2013年05月15日	英国で麻しん患者が増加しています（更新1）

情報源：厚生労働省検疫所ホームページ(<http://www.forth.go.jp>) 新着情報、最新ニュース

★【2013年5月20日更新 鳥インフルエンザ A(H7N9) の患者が発生しています（更新26）】

5月17日付で公表された世界保健機関（WHO）の情報によりますと、中国の国家衛生・計画出産委員会は新たに鳥インフルエンザ A(H7N9) に感染した患者は発生していないものの、以前に報告された患者4人が死亡したと WHO に報告しました。

これまでに、鳥インフルエンザ A(H7N9) に感染したと確定された患者は131人で、このうち36人が死亡したと WHO に報告されました。

患者が発生した地域の当局は、この疾患の予防と感染拡大防止対策のほか、サーベイランスの強化、疫学調査、濃厚接触者の追跡調査、臨床管理、検査診断、検体の共有を継続しています。先週、上海市と浙江省は、緊急態勢を通常の状態に戻し、通常のサーベイランスと対応を行うこととしました。WHO の中国事務所、西太平洋地域事務局、本部は、適時に情報を更新するために、密接に連携しています。

感染源が確認され、制御されるまでは、今後もこのウイルスに感染した患者が発生すると予想されます。

現時点では、人から人に感染が続いているという根拠はありません。

WHO は、この事例に関して入国時の特別なスクリーニングおよび渡航や貿易を制限することを推奨していません。

WHO は、加盟国や国際的な関係機関と連携し続けています。WHO は状況に進展があれば、情報を更新する予定です。

中国と台湾に滞在する方は、今後の情報に注意していただくとともに、手洗いや咳エチケットをこころがけてください。また、鳥に直接接触ったり、病気の鳥や死んだ鳥に近寄りたりしないようにしましょう。

入国時に、発熱、咳、のどの痛みなどの症状がある場合は検疫所にご相談ください。